

# 令和4年度 越前市白山小学校スクールプラン

## めざす学校像

- ・児童一人一人が輝き、未来に向かって歩み続ける学校
- ・豊かな自然を享受し、美しい環境に包まれた安心安全かつ持続可能な学校
- ・保護者や地域から信頼され、子供を主語とした学校

## 学校教育目標

豊かな心と健やかな体を持ち、主体的に学ぶ子を育てる  
 -未来を切り拓き、かがやけ白山っ子-

## 学習指導要領

- 福井県教育振興計画
- 越前市教育振興ビジョン
- ～人間力を高める教育の充実～
- 教師の願い、保護者・地域の願い、児童の実態

## めざす教師像

- ・情熱と危機感そして大きな愛情をもって児童に寄り添い、児童の違和感に気づくことができる教師
- ・人間力、授業力向上をめざし、常に学び続ける教師
- ・同僚性を高め、連携・協働できる教師

## めざす児童像

「かがやけ！白山っ子」

- かながえ学び続ける子 白山のためにがんばる子
- やさしく思いやる子 けんこうな生活をする子

## 研究テーマ

- 学び合う楽しさを味わい、主体的に学ぶ子の育成
- ～ICTの効果的な活用と対話力向上をめざして～

	かがえ続ける子	白山のためにがんばる子	やさしく思いやる子	けんこうな生活をする子
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした教職員個々の授業力の向上</li> <li>○基礎・基本の確実な定着と習得した知識を活用した対話的な活動の充実</li> <li>○家庭と連携した読書活動の推進</li> <li>○家庭での学習習慣の定着と充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎Shirayama-SDGs⑤を実践し、白山の未来とよりよい生き方を考える子の育成</li> <li>○地域の人的資源・物的資源の活用と地域との双方向的な意見交流</li> <li>○地域社会への積極的な情報発信</li> <li>○児童主体の活動が地域貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎道徳教育の充実と人権意識の向上</li> <li>○明るく気持ちよいあいさつの定着</li> <li>○児童が安心できる、安定感のある学級運営(居場所づくり・絆づくり)</li> <li>○教育相談の充実及び教職員の児童の変化に気づく力の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎Shirayama-SDGs③を意識し、よりよい生活習慣を選択できる子の育成</li> <li>○進んで運動をする習慣と、正しい睡眠習慣、メディアルールの定着</li> <li>○個々の児童の危機管理能力の向上</li> <li>○健康教育と食育の充実</li> </ul>
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数学級のよさを生かした「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、子供を主語にした授業研究を行う。タブレットを使用して、基礎・基本の定着を図ることに重点を置き、さらに習得した知識を深化させる場面や活用をしたり、表現をしたりする場面での効果的なタブレット利用に関しても校内で研究し、活用を促進する。</li> <li>・学校図書館支援員やボランティアと連携した読書活動や環境整備を行い、児童の読書量を増やす。(家庭と連携した親子読書や週末読書の推進)</li> <li>・家庭学習の内容の工夫とタブレットの活用により、家庭での学習の習慣化と質の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Shirayama-SDGs に関して校内や地域に浸透させ、⑤「陸(白山)の豊かさを守る活動」について自分なりの考えをもち、行動することができる活動を組み込む。同時に、地域に関する学習を効果的に進め、地域に誇りと愛着をもつ心を育てる。</li> <li>・Shirayama-SDGs に関する学習の発表会を地域に公開しレスポンスを受け取ることで、双方向の意見交流を行い、白山の未来と自分のよりよい生き方について考える機会を設ける。</li> <li>・学校よりやホームページ等を充実させ、学校の教育活動の成果や児童の様子を積極的に発信する。(各担当が毎月2回以上のホームページの更新)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育や人権教育、縦断的・横断的授業種を充実させ、他を思いやる気持ちや自己有用感を高め、いじめや不登校のない学校をめざす。</li> <li>・家庭や地域と連携して、あいさつ運動を推進する。校内では、委員会種の一環として、目を見て笑顔で自分からあいさつができるよう、全校児童に働きかける。</li> <li>・児童の小さな変化に違和感に敏感に気づき、多様性や個性を尊重し、互いに認め合い、高め合うことができる温かな学級づくりを推進する。</li> <li>・一人一人を大切にした児童相談個別対応した支援活動に取り組む。(教育相談室や教育相談アンケート、いじめアンケートの実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭と協力して、帰宅後の時間の使い方やネット利用のルールを決め、睡眠時間や食生活等の望ましい生活習慣を育成する。</li> <li>・様々な運動にふれる機会を設定し、児童が体を動かすことの楽しさや気持ちよさを味わうことができるようにする。</li> <li>・交通安全教室や避難訓練、学級種を通して、安全意識を高め、自分の身を守る方法を伝え、児童自身の危機管理能力を育てる。</li> <li>・教師指導や学校行事等を通し、Shirayama-SDGs③「すべての人に健康や福祉を」に関する学習の充実を図る。</li> </ul>
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対話を通して、自分の考えを深めたり、広げたりする研究授業を年2回以上実施した教員100%</li> <li>・読書が好きな児童80%以上</li> <li>・進んで家庭学習に取り組む児童90%以上</li> <li>・タブレットを学習に活用できる児童100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の住んでいる地域が好きな児童75%以上</li> <li>・地域外や地域の人材を活用し、地域学習を充実させた教員100%</li> <li>・学校の情報発信に対する保護者の満足度75%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の時間に考えを深めることができる児童90%以上</li> <li>・気持ちよいあいさつができる児童70%以上</li> <li>・学校ごとのかやしい児童75%以上</li> <li>・相手の気持ちを考えた言葉遣いができる児童90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝・早起・朝ごはん」をはじめ、健康的な生活習慣身につけている児童70%以上</li> <li>・家庭で決めた約束を守っていると答える保護者80%以上</li> <li>・進んで運動したり体を動かしたり遊んだりしている児童85%以上</li> </ul>